

# 海上を視点場としたシークエンス景観 に関する研究

——釜山市海上のケーススタディ——

大分大学工学部建設工学科

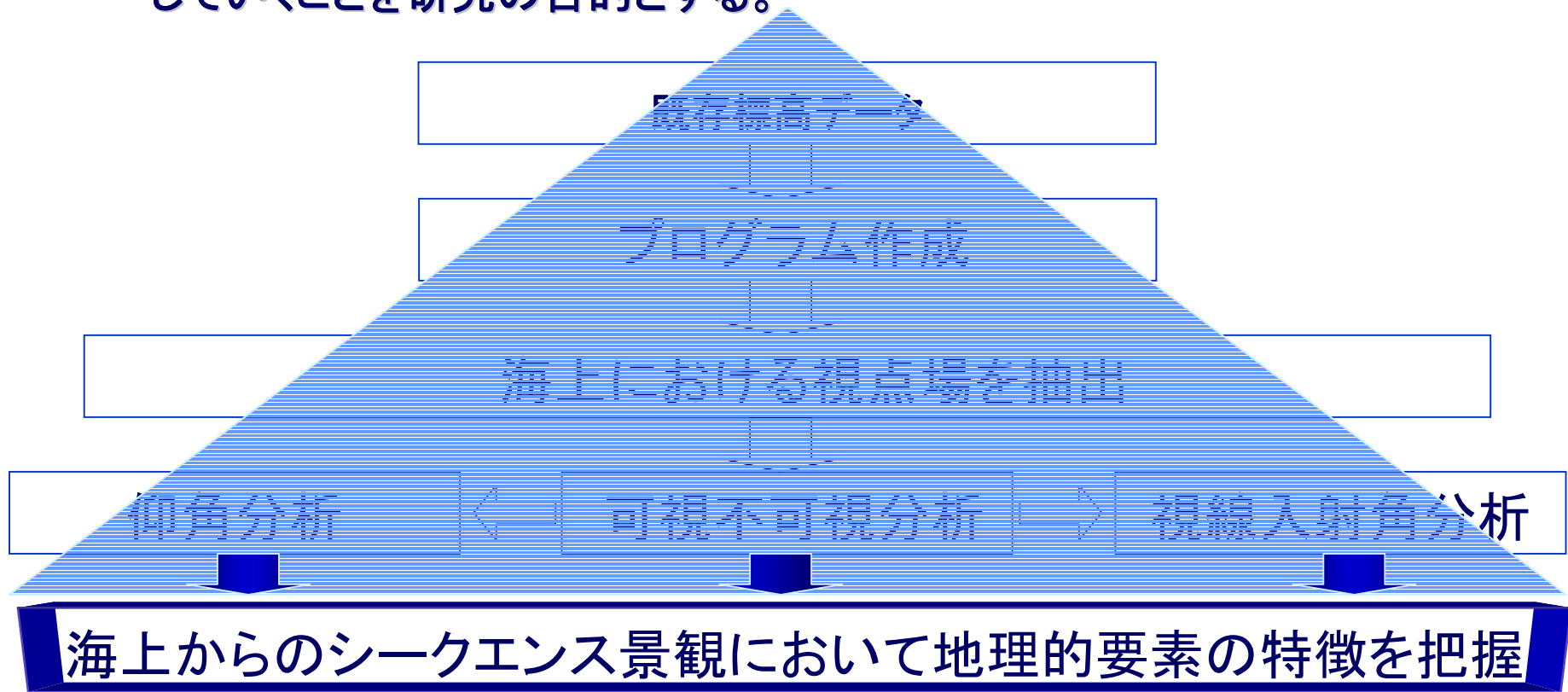
都市計画研究室

0636036

野寄 朋彦

# 研究の概要

本研究は、海上からのシーケンス景観において、視点の移動に伴いダイナミックに変化する景観の特性について、地理的な特徴を明らかにしていくことを研究の目的とする。

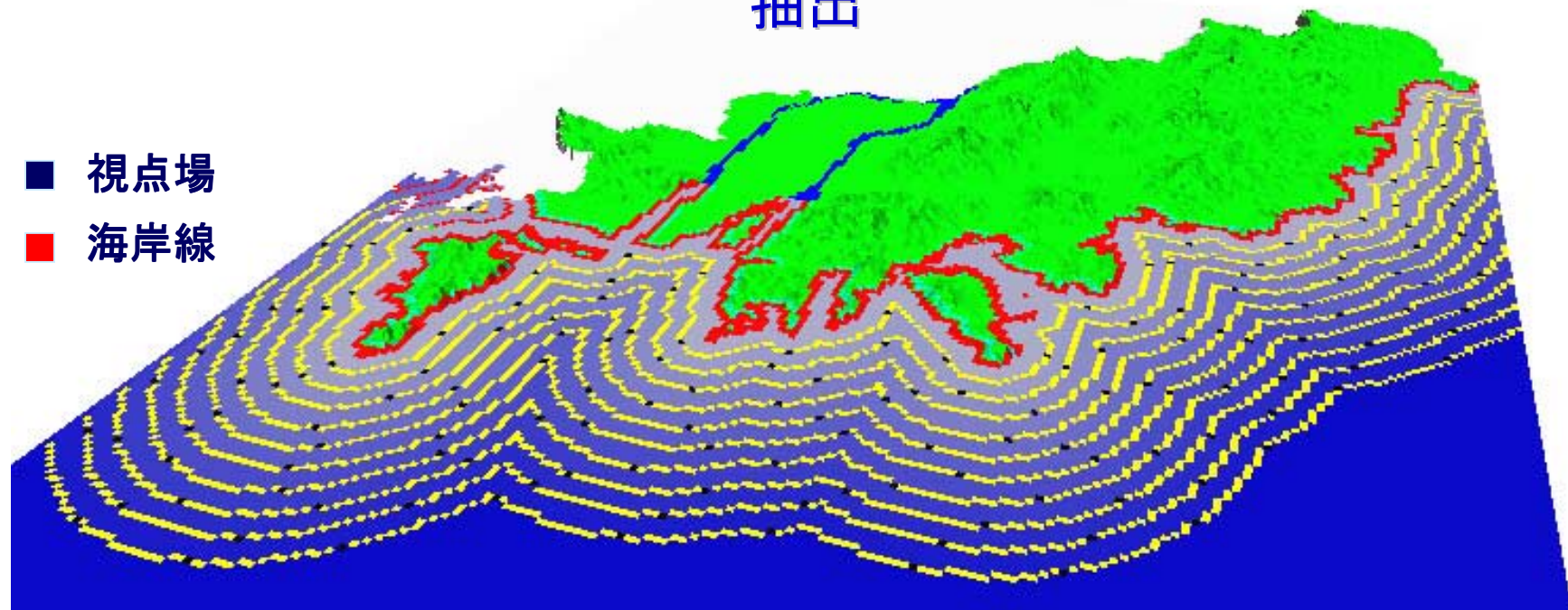


## 視点場の抽出1

海岸線と平行な1キロ毎のメッシュを線として抽出



東側から等間隔に3キロ毎にあるメッシュを視点場として抽出

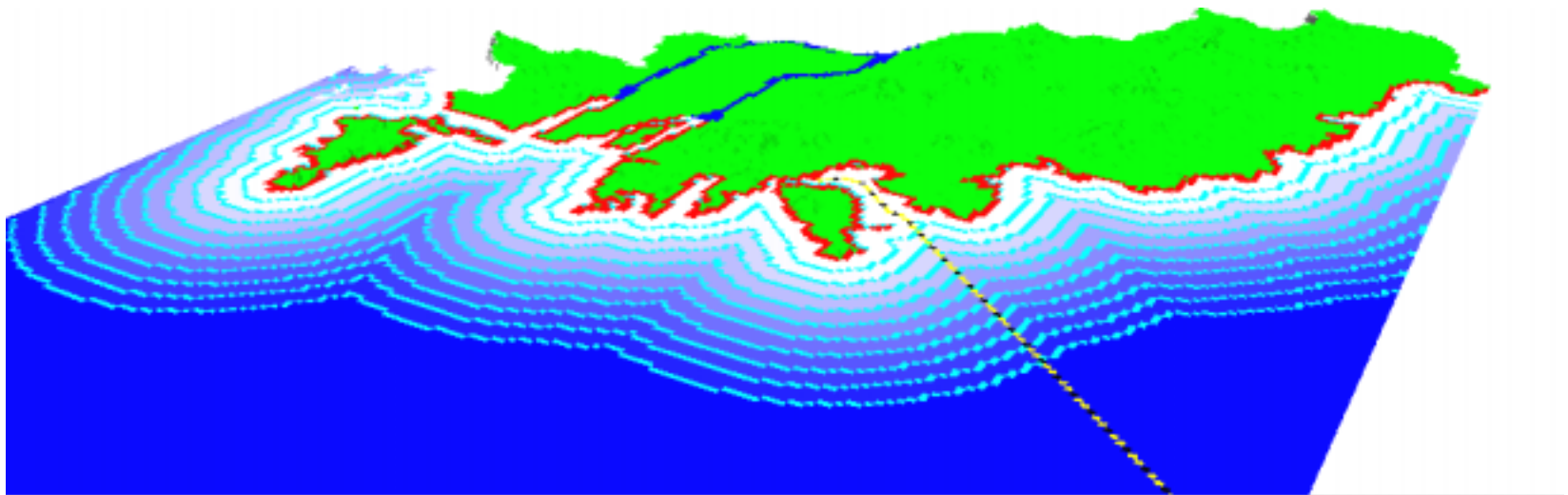


## 視点場の抽出2

釜山湾から延びる航路を地図にて抽出

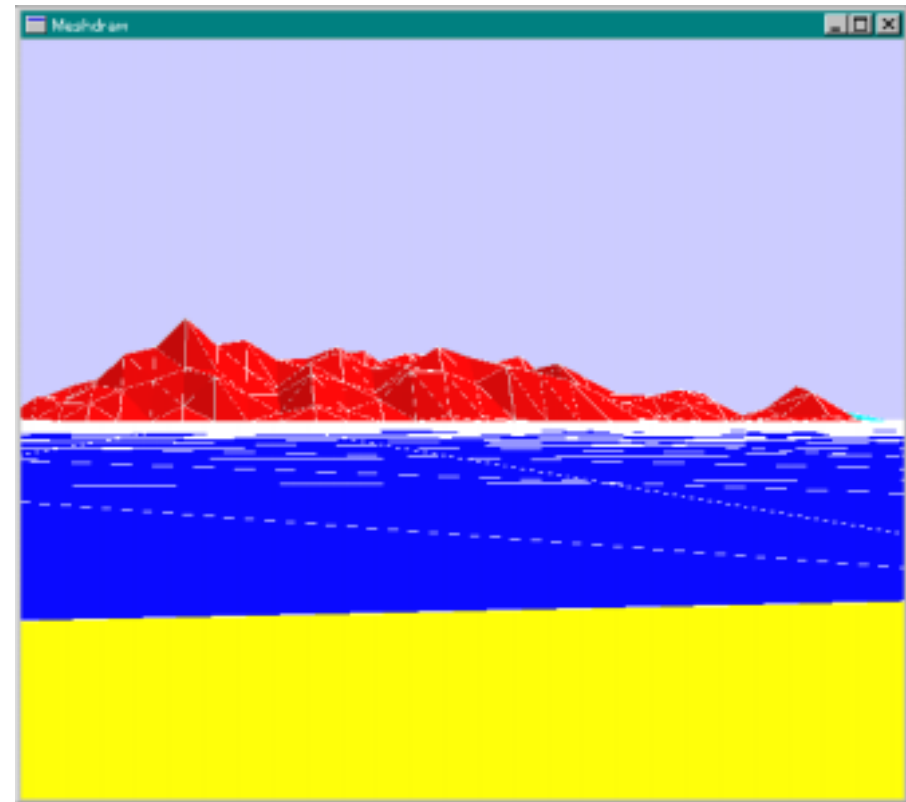
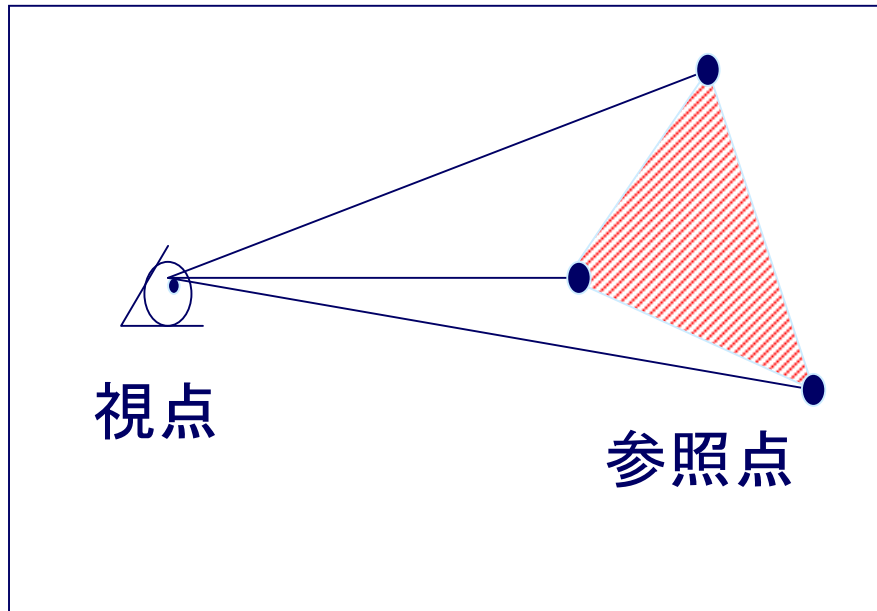
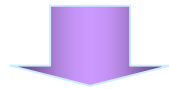


航路について釜山港から等間隔で1キロごとにあるメッシュを抽出

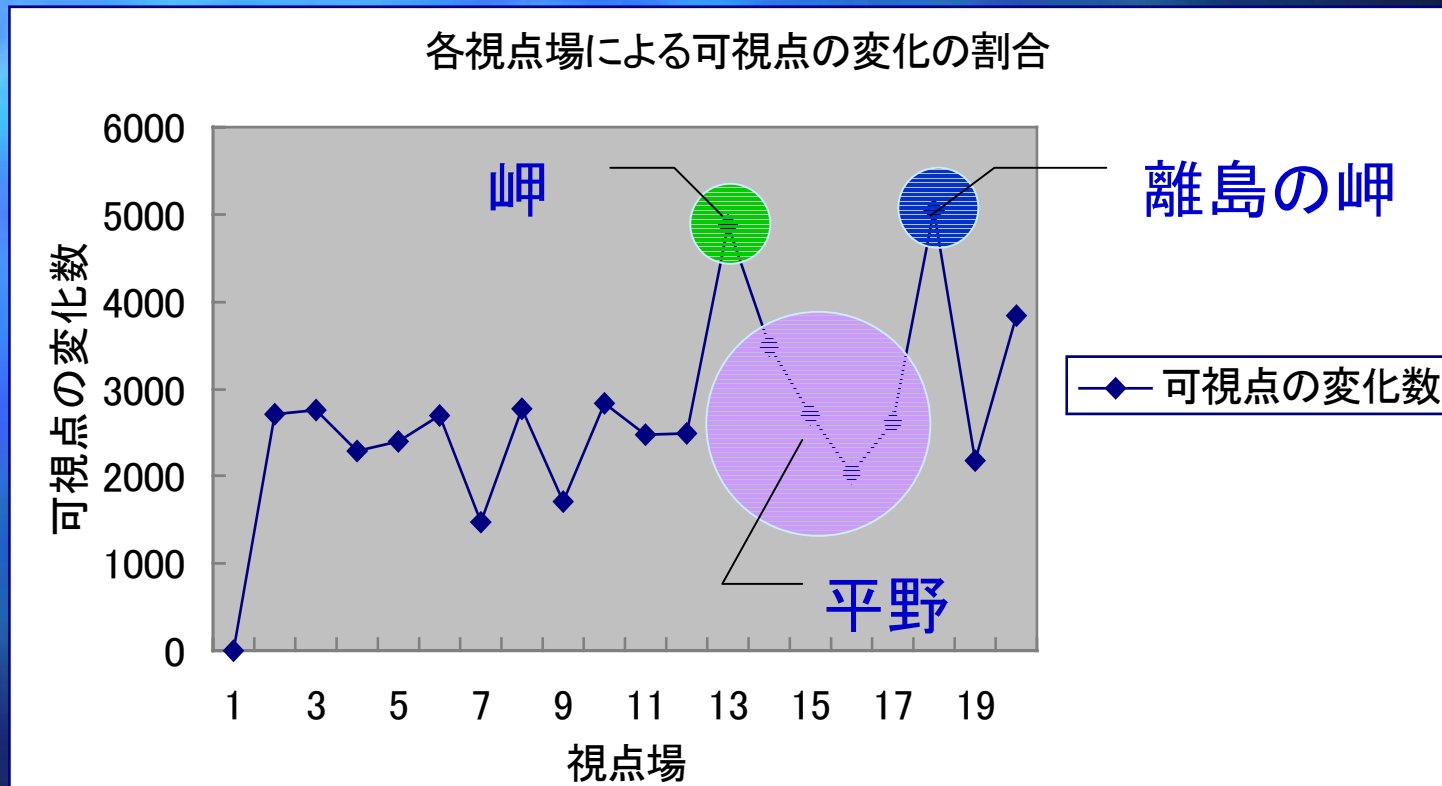


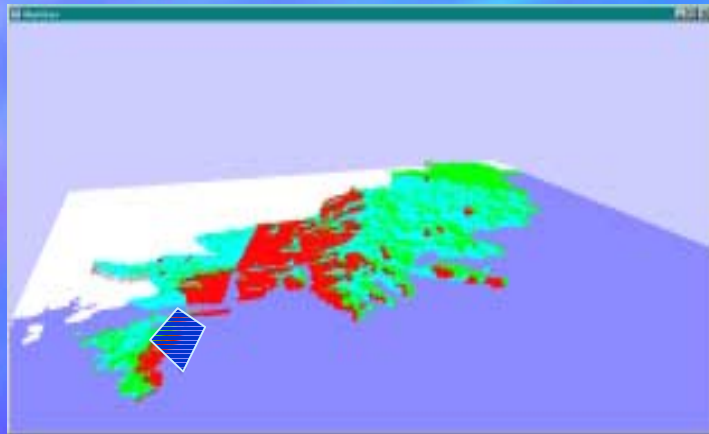
# 可視不可視分析

各視点場から三角形ポリゴンの可視不可視判定

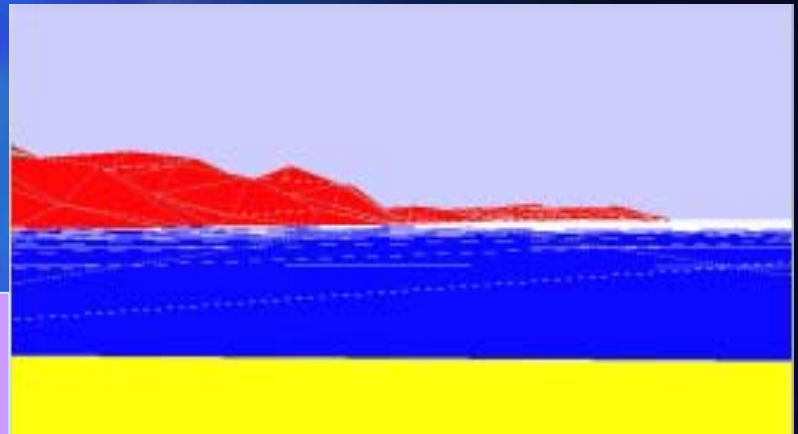


# 可視点数の変化の割合

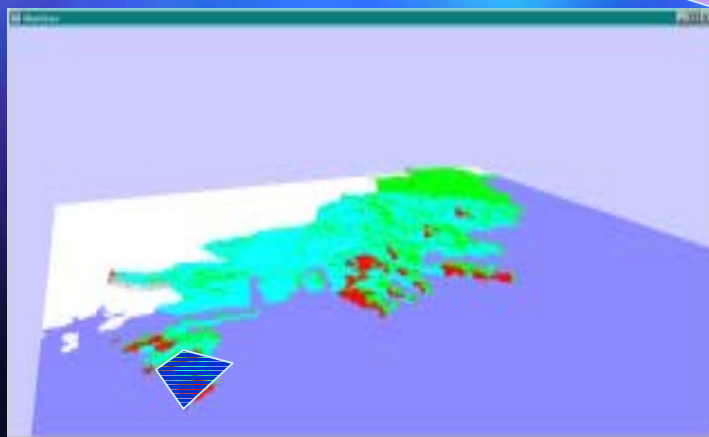




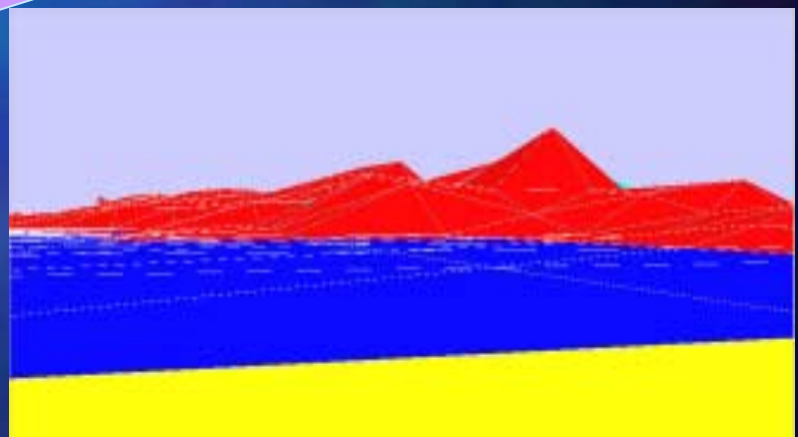
視点場17



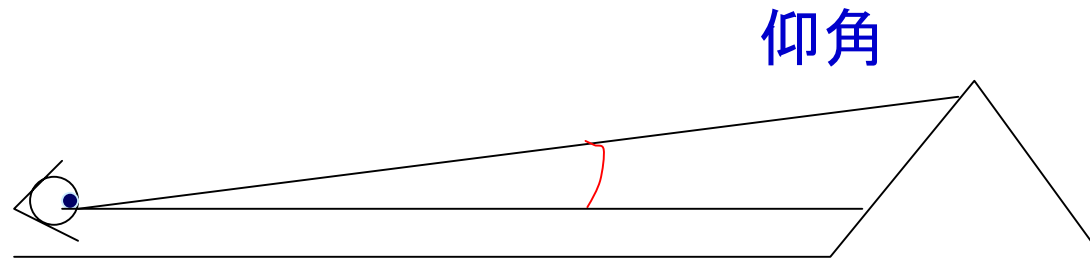
可視領域  
の移り変  
わり



視点場18



# 仰角分析



仰角

各角度による可視数

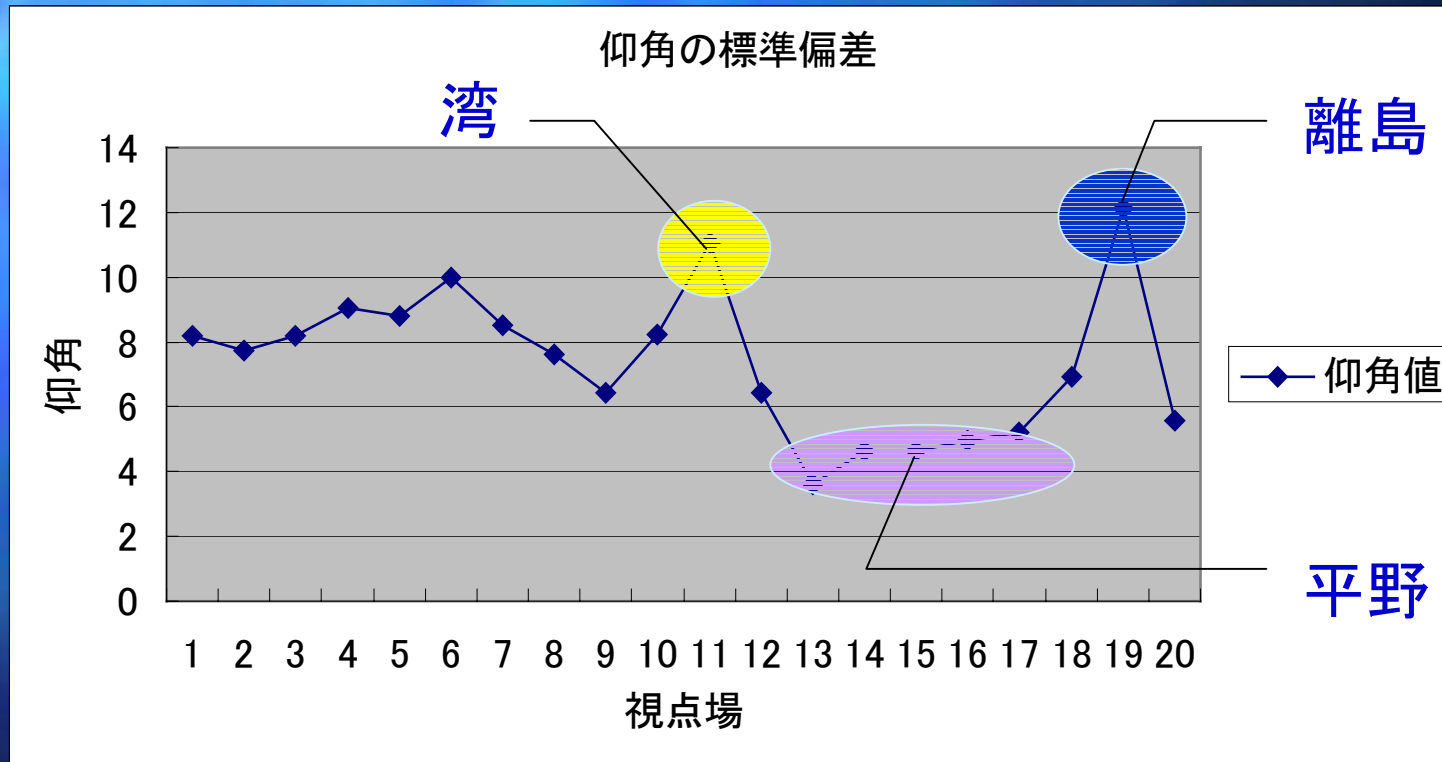
面の見え方

各視点場からの  
ばらつき

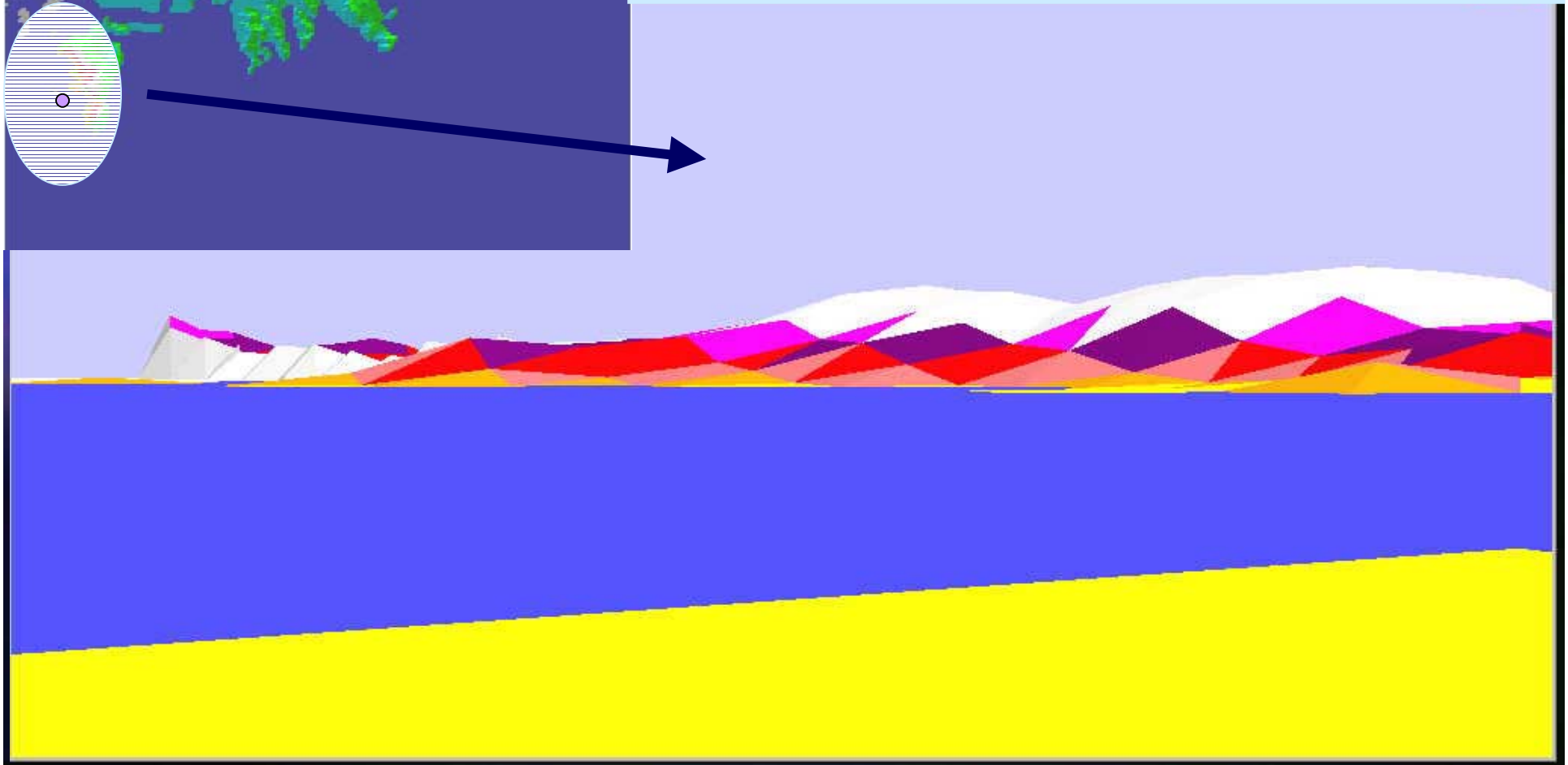
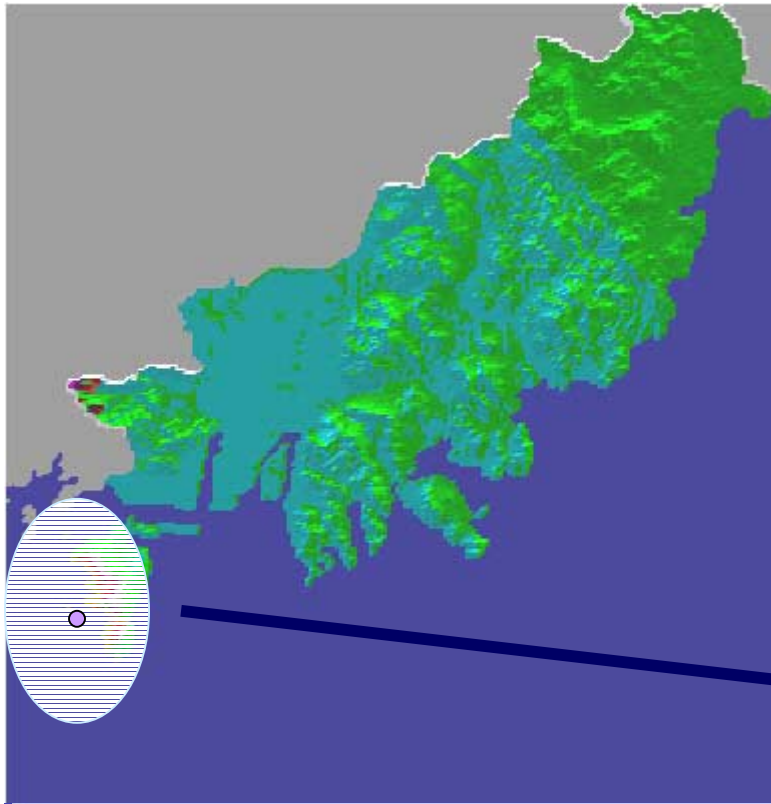
地形的に特徴のある  
要素を抽出



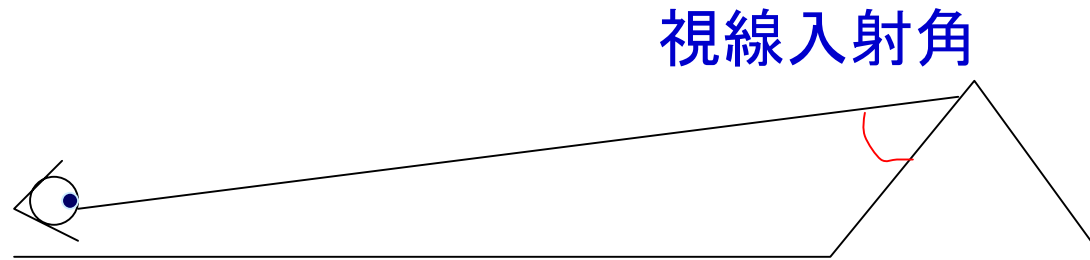
# 仰角の標準偏差によるばらつき割合



仰角の標準偏差のグラフからみたばらつきで特に大きくでた視点場19をシュミュレーション画像に落とした。仰角が1.0度以上を白にしている。



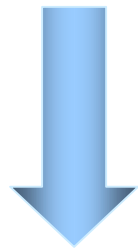
# 視線入射角分析



視線入射角



各角度による可視数



面の見やすさ

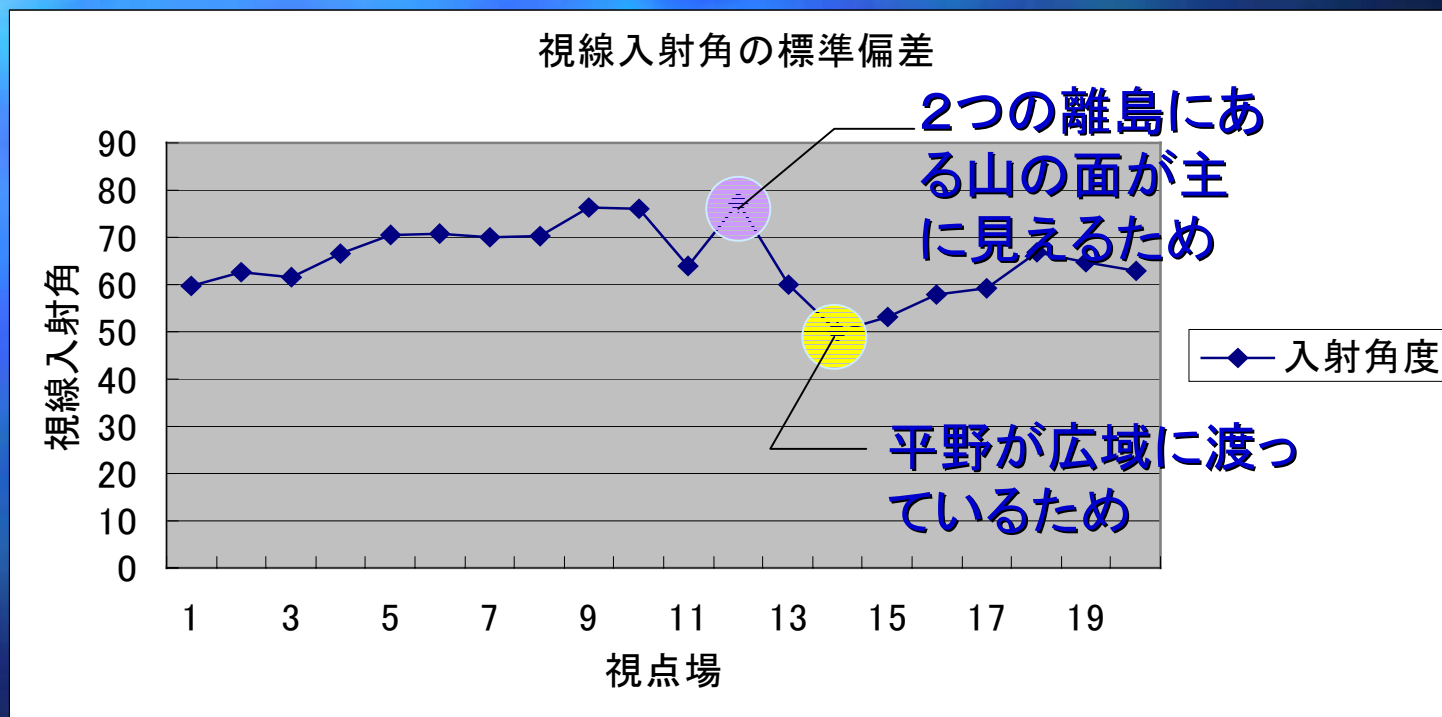


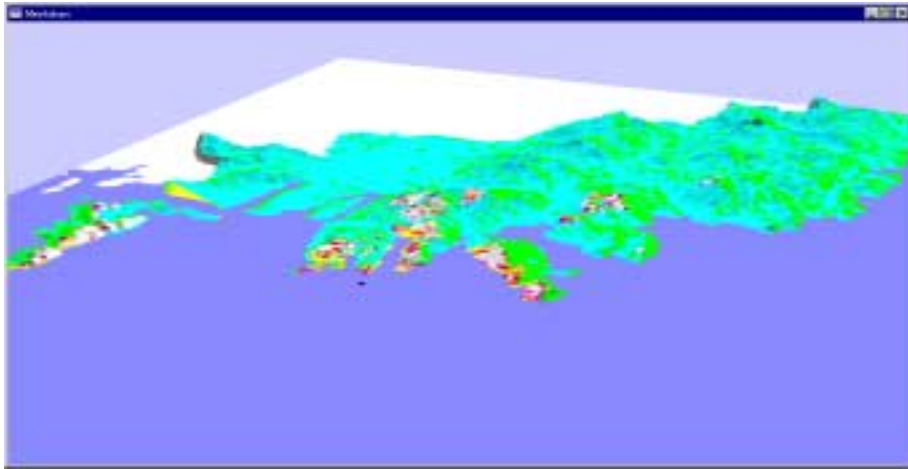
各視点場からの  
ばらつき



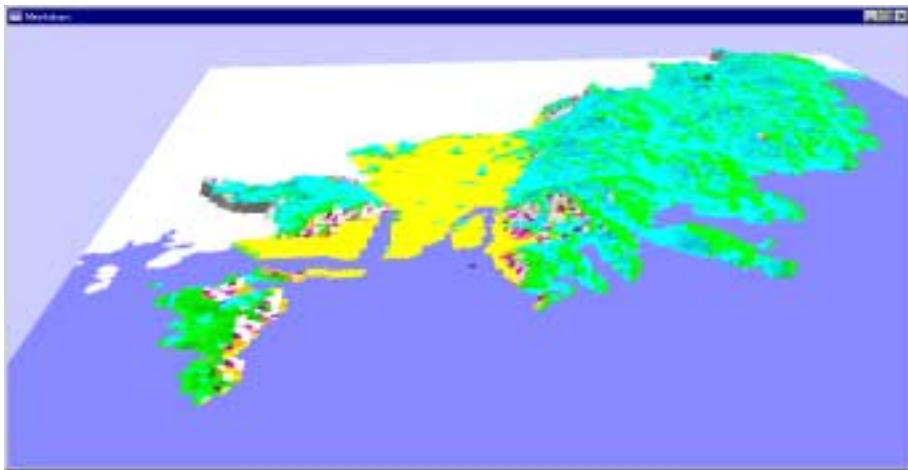
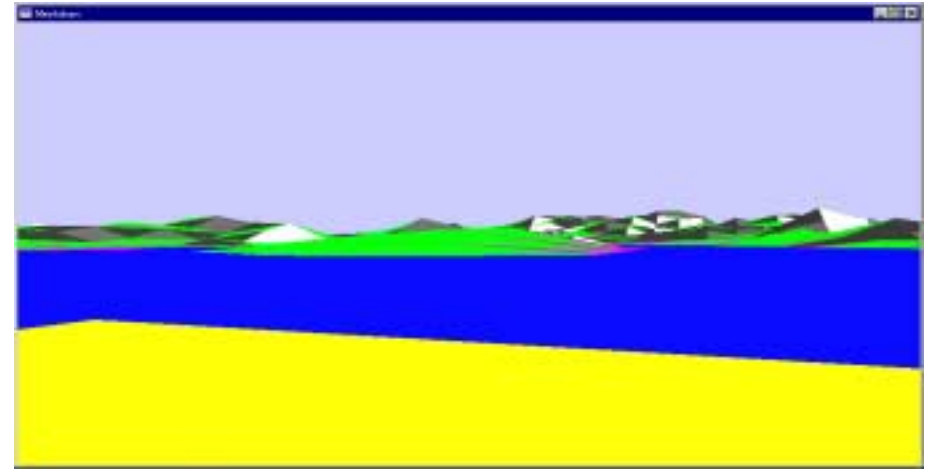
地形的に特徴のある  
要素を抽出

# 視線入射角のばらつきと各角度における 可視数の割合

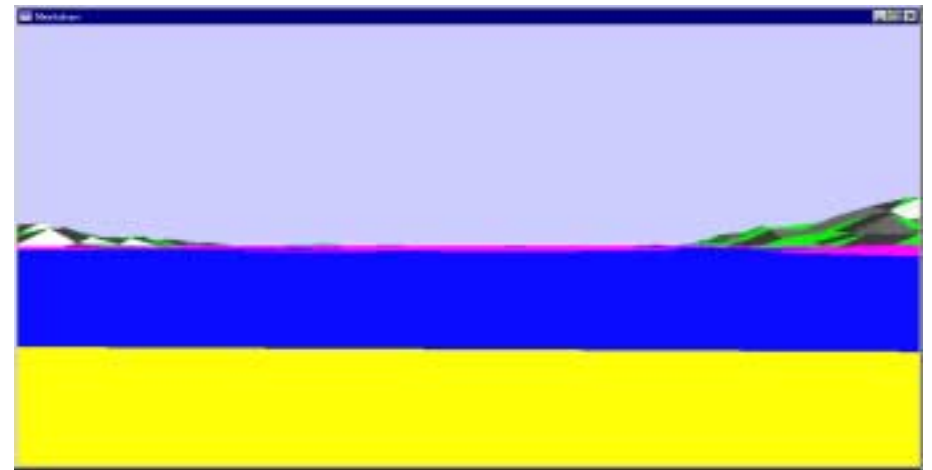




視点場12



視点場14

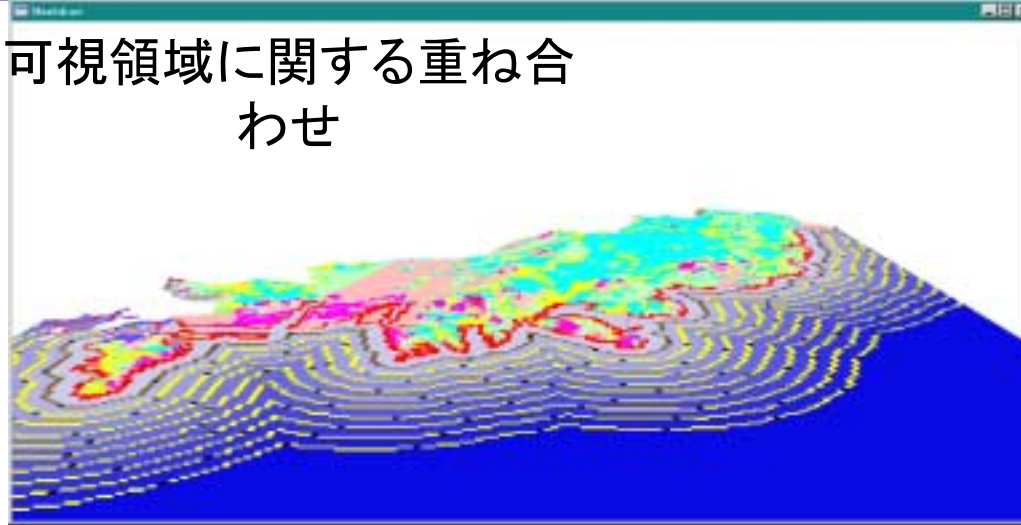


- 20° ~
- 10° ~ 19°
- 0° ~ 0.2°

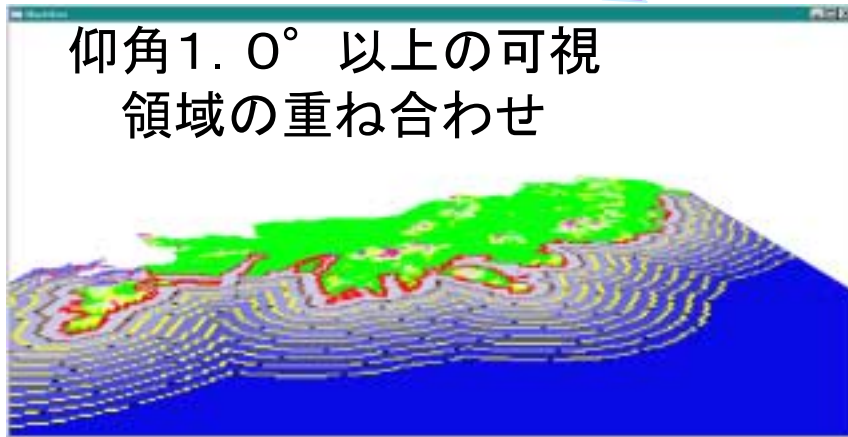
# 3つの分析の各重ね合わせ

Line01について

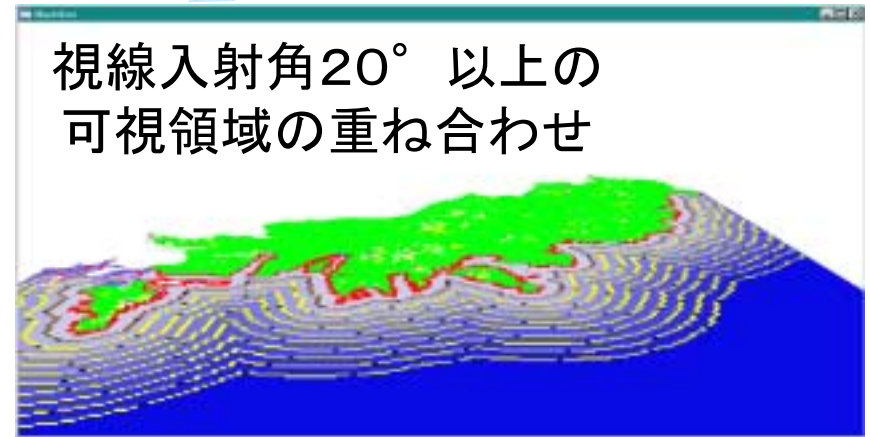
可視領域に関する重ね合わせ



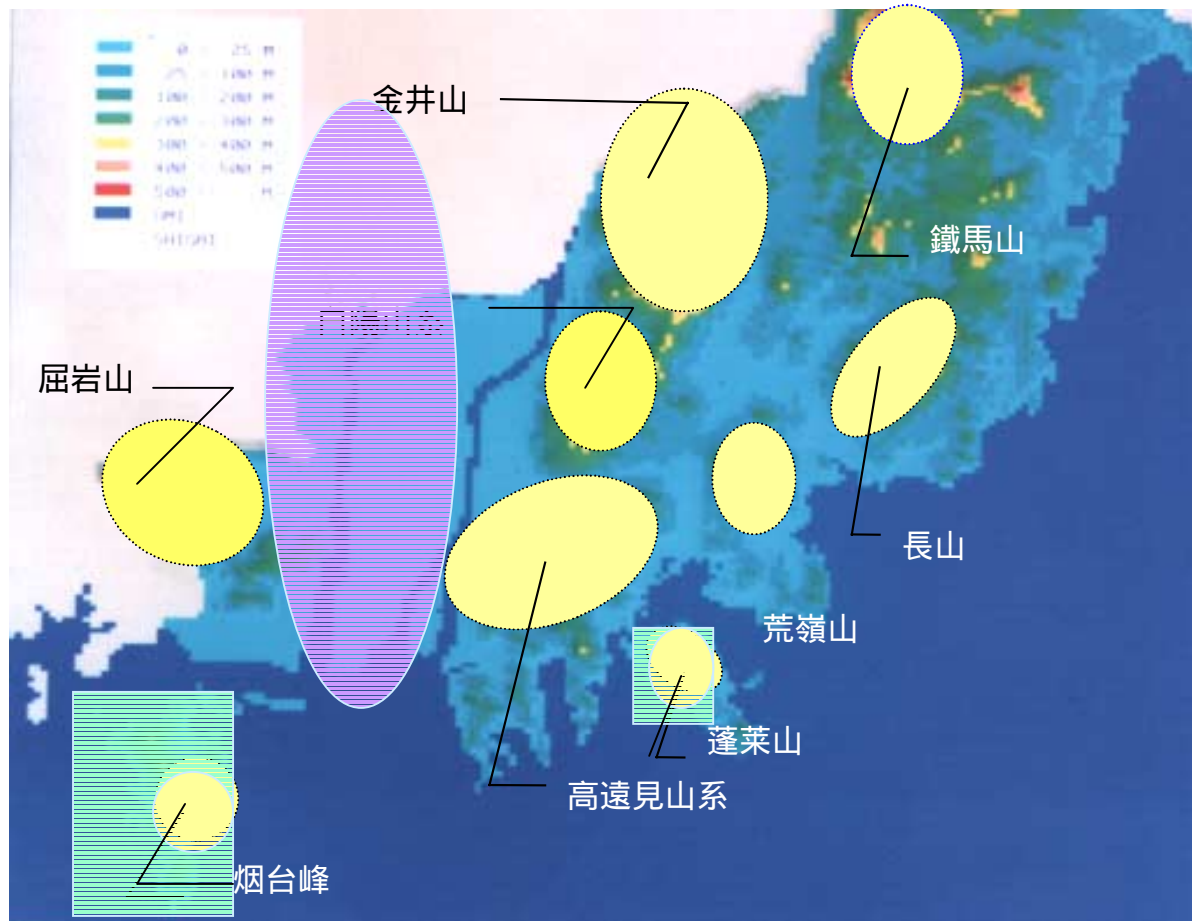
仰角 $1.0^\circ$ 以上の可視領域の重ね合わせ



視線入射角 $20^\circ$ 以上の可視領域の重ね合わせ



# まとめ



平野地帯

山岳地帯

離島

本研究で行った3つの分析結果は海上におけるシークエンス景観において地形的特徴のある3つの要素を抽出することができた